

2026年11月22日

国士舘大学大学院グローバルアジア研究科

2026年度入学試験問題

修士課程 専門科目 (選択)

ビジネスコミュニケーション分野(地域)

試験時間 60分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと。
2. 解答は黒鉛筆を使用すること。
3. 机の上は、受験票、筆記用具、消しゴム、時計以外は置かないこと。
4. 問題用紙に受験番号を忘れずに記入すること。
5. 試験終了後、問題用紙、解答用紙共、回収します。

受験 番号	
----------	--

国士舘大学大学院 グローバルアジア研究科

2026 年度

修士課程入学試験問題 専門科目：ビジネスコミュニケーション分野(地域)

以下の問題のうち1つを選択し、解答用紙に問題番号を記入して記述してください。

**問題番号：2511041**

移民や外国人に対する社会の排外主義的な傾向は、どのような要因によって強まると考えられるか？具体例を挙げながら論じなさい。

**問題番号：2511042**

人間の「弱さ」を語る事例を一つ挙げ、それをいかに研究するかという展望について述べなさい。

**問題番号：2511043**

グローバル化の進展は、宗教を国家境界を越えて展開する文化的・社会的ネットワークとして再編成しつつある。他方で、経済、人や情報などの流動化は、宗教的アイデンティティの強化や宗教間対立の顕在化をもたらすなど、宗教の公共性や社会的機能をめぐる新たな課題を提示している。アジア、あるいは日本の具体的事例を用いながら、グローバル化が宗教の制度、信仰実践、宗教組織の活動、そして社会的役割にどのような変容を促しているのかを論じなさい。また、こうした宗教の再編成が、国家、地域社会、さらには個人のアイデンティティ形成に対してどのような影響を及ぼしているのかについても考察しなさい。

(参考概念：トランスナショナルな宗教運動、宗教の公共圏、政教関係、世俗化と再聖化、宗教的消費文化、宗教のメディア化など)



# 国士舘大学大学院入学試験

## 出題の意図と採点のポイント

研究科名	グローバルアジア研究科
試験期別	第I期
試験区分	修士課程 専門科目
試験科目名	ビジネスコミュニケーション分野（地域文化）

### ■出題の意図

地域文化研究分野においては、配布している『受験準備の手引き』に掲載されている指定参考図書（①松村圭一郎、他『文化人類学の思考法』世界思想社、②筒井淳也『社会を知るためには』ちくまプリマー新書）に基づいて、以下の意図をもって出題しています。

- ①修士課程2年間の学修に備えた、専門的な知識の基礎が身についているかを図る。
- ②地域文化研究についての応用能力や理解度を図るため、具体的な事例等で説明できるかを図る。
- ③論文を書くために必要な文章能力があるかを図る。

### ■採点のポイント

- ①地域文化研究を進めるための基礎知識をどの程度有しているか。
- ②応用力と説明能力がどの程度あるのか。
- ③論文執筆に必要な文章構造や表現はどの程度なのか。